

5. 地域課題の解決に向け

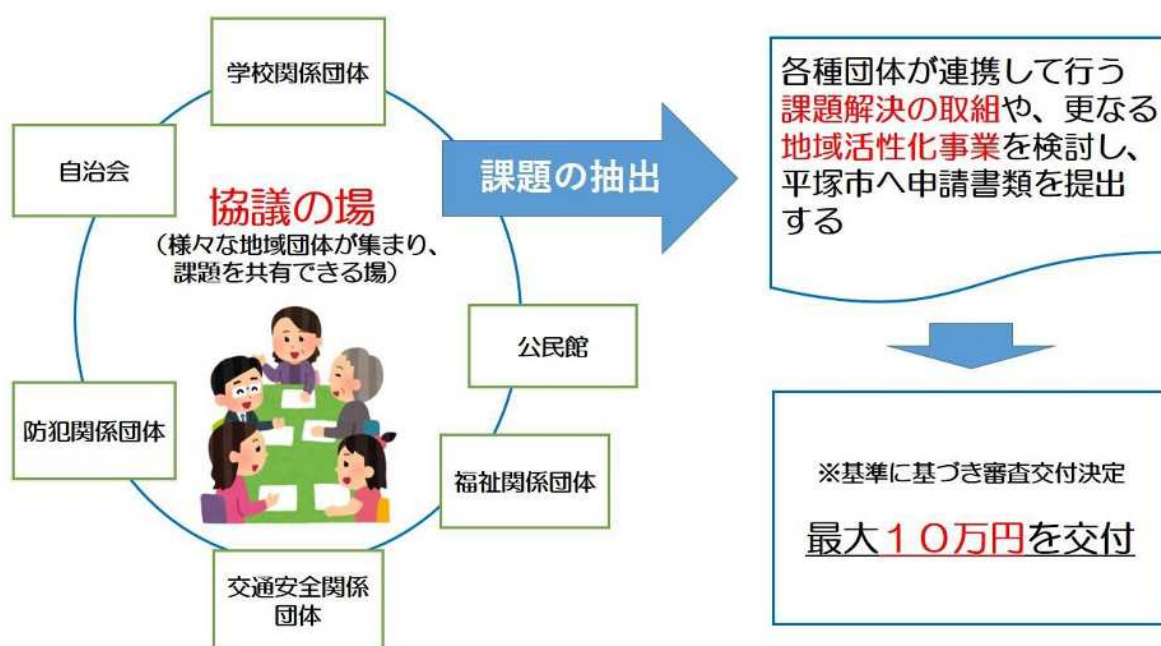
防災や防犯、通学路の安全、ごみ問題や地域福祉の問題など地域の課題は多様化・複雑化しています。一方で、自治会（町内会）だけでなく、多くの地域団体において担い手不足や役員の高齢化、負担増といった課題に直面しています。

そのような状況の中、様々な地域課題の解決に取り組んでいくためには、自治会（町内会）だけで対応するのではなく、他の地域団体や市民活動団体、事業者など多様な主体と積極的に連携・協働していく必要があります。

平塚市では、概ね小学校区のエリアの単位で、自治会（町内会）はじめ、多様な主体が連携・協働し、地域課題の解決などに取り組む「協議の場」づくりを進めています。

その一環で、「協議の場」が行う地域の課題を解決するための取組や、更なる地域活性化に向けた取組に対し、「平塚市地域課題解決推進事業交付金」を最大10万円交付しています。

【平塚市地域課題解決推進事業交付金のイメージ】



これまで自治会（町内会）だけでは、なかなか解決に結びつかなかった様々な課題も、他の団体と力を合わせることで解決につながることもあります。地域をよりよくするために、「協議の場」による課題解決を進めてみませんか？

ご不明な点等ございましたら、協働推進課（TEL：21-9618）までお問い合わせください。

【交付金の活用事例】

【(1) 大神地区地域課題解決推進協議会【小学生とつくる地域かるた制作事業】】



大神地区では、近年地域住民間の交流事業が減少し、特に子どもたちが地域の歴史や文化、風習に触れる機会が乏しくなっている現状がありました。

また、高齢者と若い世代との接点が少なく世代間の理解や協力体制の希薄化が進んでいます。地域の魅力や資源が十分に共有されず、地域への愛着や誇りを育む機会が不足していることが課題でした。

地域の未来を担う子どもたちが、地域の歴史や文化に触れ、住民との交流を通じて地域への理解と愛着を深めることは、持続可能な地域づくりに不可欠であると考え、小学生が主体となって「相模郷土いろはかるた」を制作しました。

子どもたちの創造力と地域への関心を育み、世代間交流のきっかけを生み出すこと、さらに、この「相模郷土いろはかるた」を活用することで地域のつながりを再構築し、地域資源の継承を図ってまいります。

2 城島地区地域活動推進会議【地域資源活用による地域活性化事業】



城島地区は高齢化率が高く、農家の後継者不足により耕作放棄地が急速に広がっています。地域全体が市街化調整区域のため開発の見込みもなく、地域の衰退が危惧されています。「高齢化、人口減少、過疎化、若者離れ」この悪循環から脱出し、地域の活性化を図ることは多くの住民の願いでもあります。地域活性化のためには、地域資源を活用し地域の魅力を地域内外に発信し、先ずはこの地域への来訪者の増加を図り、地域の賑わいを取り戻す必要があると考えました。

3 八幡地区団体長会議【児童が主体的に行う模擬店の開催】



八幡地区では、イベントへの児童の参加が以前と比べ減少していました。そこで児童が地域の一員となって、地域行事に参加できる機会を創出することで、児童の参加を促すとともに、地域に対する関心を高めつつ、愛着を育みながら、地域行事で児童が主体的に関われる役割や機会を作り、運営に携わってもらう取組を行いました。

公民館まつりで児童が地域の方と一緒に模擬店を運営し、地域行事を盛り上げ、地域とのつながりが深まりました。模擬店のボランティアには2日間で延べ14人の児童が参加し、模擬店運営を通じた地域住民との交流に役立っています。



自治会長(町内会長)ハンドブック

【発行年月】 令和8年4月改訂

【発行者】 平塚市自治会連絡協議会

【編集】 自治会長(町内会長)ハンドブック改訂作業部会

◆問合せ先◆ 平塚市 市民部 協働推進課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
TEL : 0463(21)9618 FAX : 0463(21)9756